KSRS NEWS Letter

Vol.9
2025.3

教育支援事業

● 講演会の開催

【KSRS 共催Webセミナー】 2024年11月21日(木) 共催:京セラ株式会社 様



《講演1》
座長:横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 整形外科　山田 勝崇　先生
演者:関東労災病院　整形外科・脊椎外科　小林 洋介　先生
「胸腰椎化膿性脊椎炎に対する手術加療」

《講演2》
座長:北里大学医学部　整形外科学　宮城 正行　先生
演者:聖隷横浜病院　整形外科　大田 光俊　先生
「脆弱性骨盤骨折に対する診断治療の取り組み」

【第11回 KSRS Spine Research】 2024年12月4日(水) 共催:日本臓器製薬株式会社 様



《学術講演》
座長:東海大学医学部付属八王子病院　整形外科　長井 敏洋　先生
演者:総合病院　聖隷浜松病院　整形外科　吉水 隆貴　先生
「腰椎病変に対するUBEの適応と限界」

【Spine Surgery & Medication Seminar】 2025年2月12日(水)
共催:アムジェン株式会社様 /メドトロニックソファモアダネック株式会社様 /
アステラス製薬株式会社様



《Medication session》
座長:北里大学　整形外科　井上 玄　先生
講師:大阪府済生会　中津病院　整形外科　星野 雅俊　先生
「折れない未来を描いてみた　—OVFと脊椎外科医—」

《Surgery session》
座長:東海大学　整形外科　酒井 大輔　先生
講師:東名厚木病院　整形外科　和田 圭司　先生
「O-armナビゲーションを用いた脊椎手術のピットホールと対処法
～10年の使用経験を踏まえて～」

現在計画・進行中の臨床研究

● KSRS臨床研究(多施設研究)

KSRSでは、大学病院の垣根を越えた、**神奈川県全体の施設・医師が集う組織であるメリット**を最大限生かし、以下の臨床研究を実施しています。

《計画中》

◎転移性脊椎腫瘍に対する手術症例の栄養状態に関する多施設研究

転移性脊椎腫瘍の予後予測のスコアは繰り返しの評価が困難である。
聖マリアンナ医科大学本院より、転移性脊椎腫瘍に対する手術症例において術後生存率と栄養状態が相関することが報告されている。

➡ KSRS先生方の所属している施設を対象に、術前の栄養状態と再手術を要した術後合併症に関する研究や、術後生存率と栄養状態の関係性について多施設での調査を実施し、より詳細な検討を実施することを目的とする多施設研究。

今後も様々な多施設という特性を活かした有効的な臨床研究を実施して参ります。
ご意見、ご要望のある方は是非KSRS事務局までご連絡ください。

● 令和6年度事業報告

内閣府NPOホームページにて、
法人の情報と事業報告書類一式の内容をご覧いただけます。
URL:https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/014004081

公式HP : https://kanagawa-sekitsui.jp/
X(旧Twitter) : @kanagawa_spine
Facebook : @kanagawaspine